

ペンギんぐみだより

12月

最近の子どもたちの様子

秋はどこに行ったのやら？なんだか急に寒くなりましたね。そんな中ペンギんさんは毎日元気いっぱい遊んでいます。運動会が終わり急にお兄さんお姉さんになりました。ケンカをすることもあります、子どもたちで解決する事も見られるようになりました。「〇〇ちゃんは叩かれたのが嫌だったんだよね。」なんて、仲裁に入って仲直りの手助けをする子もいて、すてきな(o^ー^o)と感じます。遊びがグリーンと面白くなり、みんなで協力してブロックなどで動物園を完成させ（ブロックで園を作り、動物のフィギアを並べる）、「鬼ごっこ」や「氷鬼をやりたい！」とみんなでワイワイ遊ぶ姿が多く見られるようになりました。手先が器用になり、ハサミがとても好きになって、ひたすら切って遊ぶ姿もとても可愛いです。4月は園庭のつつじの木を抜いて大騒ぎ。とてもびっくりしたこともありましたが・・・本当に成長しましたね！

ペンギんさんでの生活もあと4ヶ月です。たくさんのお見みや経験をしながら大きくなっていく事でしょう。とても元気でパワーいっぱいのクラスで私たちも負けてはいられません！寒い冬も乗り切って元気な笑顔で頑張っていきましょう！今年もいろいろとご協力ありがとうございました。来年もよろしくお願ひいたします。

2021年12月1日 保土ヶ谷保育園

ペンギん組担任

お楽しみ発表会に向けて

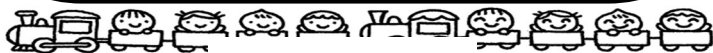
ペンギん組のみんなは何が好きかな？どんな発表会が楽しく参加できるかな？と考えて「三匹のこぶた」になりました。なんとなく朝の時間に曲を流してみました。「何だろう？」とデッキの近くに寄ってきて、みんなで正座をして聞いていました。どんな発表会になるか、楽しみにして置いて下さいね。

4月からいろいろ経験をして、大きくなったペンギん組です。劇となると「運動あそび」とは違って緊張もあるかと思ひます。初めての発表会での経験ですね。どんなになるのか私たちもドキドキですが、遊びの中で楽しんで取り組めたら良いなと思ひています。誰がどの役になるのかも楽しみです。子どもたちから、いろいろ話を聞いてみて下さいね。乞うご期待！！(*´ω`*)



子どもの願ひ

身体の発達は目に見えて分かりやすいため成長するのがとても楽しみで嬉しく感じるものです。でも、精神的な発達は目に見えずに感じるものなので分かりにくく、「今まではいう事を聞いてくれたのにどうしていうことを聞いてくれないの？」というようなマイナスの気持ちが優先してしまいます。自立をするということはそんな自我の葛藤があるものなのです。そんな時期は子どももどうしたら良いのかわからず困っています。「どうしてわかってくれないの？」は子どもたちも感じている感情だと思ひます。気持ちを受け止めることで子どももほっとでき、安心してやる関係を作れると良いですね。



今月の活動予定

- ・散歩では上手に歩けるようになりました。異年齢合同散歩をたくさんしていきます。
- ・指先が器用になり、集中力もついてきました。遊びの中でいろいろな製作をしていきます。(お家でも、ハサミ、テープ、折り紙等やってみて下さいね。)
- ・園庭や公園で、鬼ごっこやかくれんぼなどのルールのある遊びを繰り返していきます。



お願ひ

寒くなってきました。戸外用の上着の準備をお願ひします。持ち物には必ず記名を忘れずに。戸外用上着は登降園時の物を使用しても構いません。フードのないもの、脱ぎ着しやすいもの、薄手なもの、風を通しにくいものを準備ください。別に準備される場合はロッカーに保管をお願ひします。汚れがひどくない限り一週間に一度。洗濯をお願ひします。